

ピノキオ

令和4年

8月

2022. 8. 2

生自台でピノキオごども園
園長 宇田津 円

〇〇君のこと

〇〇君は、当園卒園の医師で、今東京で活躍しております。

園児時代は、シャープな顔立ちで、靴を履いて運動場で遊び、靴のまま教室に入ってくる人でした。

トランプルも多く、悪い事はし放題でした。

そこで、当時の主任(今園長)が、「この子を何とかしなくては？」と考え、発表会で劇の主役につけてみようと考えました。

その劇の名は、「長ぐつをはいたね」 それは見事に当たり、お母さんまでここで変わりました。

それから、その子どもは行動に自信を持ち、何でも積極的にやろうとし始めました。

今は、あの広い東京で、一流の医師となり、活躍している様子です。

がんばれ、〇〇君！

今でも応援しているよ。

0歳児の驚異！

「園長先生、0才児の鉄棒を見てください！」
と、先生が言ってきました。

どんな事かと0才児室に行ってみますと、

「が次々に鉄棒にぶら下がって
いました。」

本当に0才児のオリンピックでした。



コロナウイルスについて

現在、コロナウイルスに、り患した人が2名
いますが、今日8月2日で自宅療養が終了
します。

「苦勞様でした。」

お母様も、担任も、大変だったと思います。

これで安心ですね。

